



記 者 発 表 資 料
令 和 8 年 1 月 29 日
次 世 代 エ ネ ル ギ 一 室
担 当 : 山 谷 ・ 中 塩
TEL: 022-211-2683
FAX: 022-211-2669
jiened@pref.miyagi.lg.jp

FC トラック出発式を開催します ～水素で走る FC トラック 5 台が県内初導入～

今年度、県内で初めて燃料電池トラック(FC トラック)が 5 台導入されることとなりました。これを記念し、車両のお披露目を兼ねた出発式を開催しますので、報道機関の皆様におかれましては、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

1 日 時 令和 8 年 2 月 5 日(木) 午後 2 時 50 分から午後 3 時 25 分まで
(午後 2 時 15 分から午後 2 時 35 分まで、正面玄関前にて車両を撮影いただけます。)

2 会 場 宮城県庁行政庁舎 1 階県民ロビー及び正面玄関前
※当日は、正面玄関前に FC トラック 4 台を配置します。

3 出 席 者 宮城県知事 村井 嘉浩
来賓

CJPT(Commercial Japan Partnership Technologie)株式会社
Executive Fellow(トヨタ自動車株式会社 CV Company President) 木全 隆憲 様
Executive Fellow(いすゞ自動車株式会社 常務執行役員) 奥山 理志 様
仙台水産株式会社 代表取締役社長 本田 誠 様

トラック導入事業者

株式会社サイコー、株式会社サトー商会、株式会社仙台丸水配達、中越通運株式会社

4 内 容 出席者紹介、知事挨拶、来賓・導入事業者挨拶、鍵の授与、写真撮影、出発セレモニー
※式典終了後、来賓及びトラック導入事業者への囲み取材を予定しております。

5 取材申込 御取材いただける場合には、令和 8 年 2 月 3 日(火)までに別紙「取材申込書」をメール又はファクシミリで御提出ください。

FC トラックとは？

水素と酸素を化学反応させて作った電気を動力源としてモーターで走るトラック。水素を燃料として使用し、走行中に CO₂ を排出しません。

また、モーターで走るので、静かで振動が少ないのも特徴です。

今回導入されるトラックは最大積載量約 3t の小型トラック。

1 回の水素満充填で約 260km 走ることができます。



なお、FC トラックの写真素材については、下記よりダウンロード可能です。ぜひ御活用ください。



<https://logoform.jp/form/GQGB/1359421>